

隠岐神社で 「ごとばんさん×和歌」

小倉百人一首

競技かるた奉納試合と体験会

令和5年

3/5日

13:30~16:00

隠岐神社参集殿

「人も惜(を)し人も恨(うら)めしあぢきなく
世を思ふゆゑにももの思ふ身は」

これは、小倉百人一首の99番目の歌で、後鳥羽上皇の詠まれた歌です。

和歌に秀でた後鳥羽上皇をお祀りする隠岐神社にて「競技かるた奉納試合」を行っていただき、体験会も開催します。ぜひ、参加、見学におこしください。かるたに親しんでもらい、後鳥羽上皇が詠まれた和歌にも興味を持っていただけたらと思います。

*現代訳：人が愛しくも思われ、また恨めしく思われたりするの、(嘆かわしいことではあるが)この世をつまらなく思う、もの思いをする自分にあるのだなあ。

13:00 見学・参加者受付開始

13:30 奉納模範試合・大盤解説

14:45 競技かるた体験

- 会場：隠岐神社参集殿(手水舎の前の建物)
- 参加費：無料
- 申込み：不要 但し、**体験については当日先着30名**
- 体験会参加対象：小学1年生～大人の方
- 講師：全日本かるた協会より

今若 珠月 五段(松江市出身、国民文化祭島根県代表)

前田 眞依 二段(益田市出身、高校島根県代表)

寺井 萌乃 A級公認読手(松江市出身、数々の全国大会で読手を務める)

田原 大地 五段(益田市出身、国民文化祭島根県代表監督)

池永 弓佳 初段(益田市出身、隠岐島前高校講師)



百人一首を
覚えていなくて
も大丈夫です!

主催：後鳥羽院顕彰事業実行委員会
(海士町役場内08514-2-0115)

共催：海士町/海士町教育委員会

協力：隠岐神社

